

## 令和4年度 大阪府立登美丘高等学校 第1回学校運営協議会 記録

○日時：令和4年6月21日（火） 14：00～16：00

○場所：本校 会議室

○出席者：藤井 暢人（桃山学院大学経営学部講師）、薬師寺 広隆（第一ゼミナール金剛校 校長）、苜廣 啓史（同窓会長）、若林 なぎさ（PTA 会長）田辺 泰孝（野田中学校長）

○欠席者：上田 祐土（自治会長） 以上敬称略

○事務局：校長、教頭、古崎首席、益永首席

<次第>

### 1. 校長挨拶

### 2. 学校運営協議会について

- ・学校運営協議会実施要項の確認
- ・会長に藤井氏、副会長に苜廣氏を選出

### 3. 授業見学

○長期入院生徒がおり遠隔 OnLine 授業システム kubi を使用した教室の授業見学を中心に、各教室

### 4. 報告

- ①令和4年度学校経営計画について
- ②令和3年度 進路状況について
- ③教科書選定について
- ④その他（100周年について、近隣自治会からの申し入れによるグラウンドでのボール管理について）

### 5. 協議

○主な意見・質問等

- ・【進路】やはり卒業生としては進路が気になる。難関校への進学はどうなっているか。  
==国公立は8名、関関同立の合格延べ数は、昨年53のところ71名。また産近甲龍については、昨年158名のところ207名と、健闘したと言える。本校生徒の力なら（一般入試）前まで頑張れば、関関同立。産近甲龍に届く。最後まで頑張るように、公募推薦を頑張り、後に一般入試を受ける指導をしている。
- ・そして、昨年もダンス部は全国3位、文武両道で文も武も両立して頑張ってもらいたい。
- ==部活動加入率は84%、変わらず盛んと言える。本校では、社会に出て活躍できる生徒の育成に主眼を置いているので、授業に加えて、課外授業（行事）・課外授業（部活動）で人格形成を図っていききたい  
特に今年度は、コロナの考え方に変更があり、3年ぶりに芸術鑑賞や、全学年参加のクラスマッチ、また秋には歌合戦の復活、さらにはアメリカとの短期交換留学も復活させる予定。
- ・【経営計画】令和4年度の経営計画はどうか  
==学習指導要領が変更され、新カリキュラム。観点別評価に1年生から取り組んでいる。  
先ほども述べたが、本校においては挑戦心・主体性と思いやりを両方併せ持つ生徒の育成に力を置いており、本年はその更なる言語化、スクールミッション・ポリシーを制定する予定。
- ・主体性を重んじる教育課程・文科省の方向性は理解できるが、それを具体的な評価につなげるのは中学校も苦慮している。情報を交換しながら前に進めていきましょう。
- ・【100周年】このタイミングで100周年に寄与できることに縁を感じている。盛り上げていきたい。文化祭への出店も含め、たくさんの人に興味を持ってもらえるように働きかけていきたい。
- ・【近隣要望】ボールが外に出て困るとい話を受けている。地域に愛される学校づくりの観点でも注意したい。

（座長まとめ）

100周年・学習指導要領・観点別評価・ICT 課題は多いがより素敵な学校づくりを期待しています。

\*第2回：令和4年9月10日（土）11時～13時開催予定（文化祭も見学）

\*第3回：令和5年1月24日（火）14時～16時予定